

富田牧子 (チェリスト) による

チェロと鍵盤楽器あるいは弦楽器で弾く

バッハのインヴェンションとシンフォニア

と き: 2023年 6月 17日 (土) 13時00分 - 16時00分 (15分前開場)

ところ: BELUGA オルガン練習室 (横浜市中区常盤町3-34 和風ビル202号)



講師: 富田牧子 (チェリスト)

対象: 鍵盤楽器 (オルガン・チェンバロ) 奏者、ヴァイオリン・ヴィオラ奏者

定員4名 (おひとり40~50分程度) ※聴講: 若干名

受講料: 8,000円 (聴講3,000円)

申込み: ①お名前 ②電話番号 ③課題曲名 (下記参照) ④使用楽器

⑤聴講希望の方はその旨を記載の上、BELUGA オルガン練習室まで。

メール: belugaorgan@icloud.com 電話: 045-662-5536

(メッセージを残してください)

交通: JR京浜東北線「関内駅」北口から徒歩4分、横浜市営地下鉄ブルーライン「関内駅」3番出口すぐ



富田牧子さんによる「チェロとのデュオレッスン」から派生したグループレッスンをご案内します。J.S.バッハの「インヴェンションとシンフォニア」(二声と三声のインヴェンション)は、驚くほどさまざまな手法で書かれ、多くの音楽的要素が詰め込まれた作品です。バスパートをチェロが受け持つことによって、鍵盤奏者は各声部を聴く余裕が生まれます。また、普段オルガンやチェンバロで弾くバッハの他の作品において、新たな発見が得られ理解の助けになるでしょう。ヴァイオリンやヴィオラ奏者には2声のインヴェンションの右手パートを弾いていただきます。バッハのいう「よいインヴェンション(創意・着想)」を獲得し、各声部を歌うよう(カンタービレ)に弾く方法を味わいましょう。

*使用する鍵盤楽器はA=415、弦楽器はA=440/415

6/17

グループレッスン課題曲

Invention 1 C-Dur BWV 772

Invention 9 f-moll BWV 780

Sinfonia 3 D-Dur BWV 789

Sinfonia 6 E-Dur BWV 792

上記から1曲、お申込み時に希望曲名を記載ください..

デュオレッスン受講生募集

講師が弾くチェロとのアンサンブルのレッスンです。オルガン、チェンバロ、弦楽器奏者が対象です。チェロの個人レッスンも歓迎です。

~~4月29日(土) - 5月14日(日)~~ 終了しました

6月17日(土) 11時、17時

7月8日(土) 12時、13時、14時

ご希望の方は、お名前・連絡先・使用楽器と曲名を記載し、レッスン日の1週間前までにお申し込みください。(各日時間応相談) belugaorgan@icloud.com まで。

講師プロフィール 富田牧子 (makiko tomita)

バロックと現代のスタイルの楽器にガット(羊腸)弦を張り、楽曲に合わせて持ち替えながら、自然体の音楽と室内楽の楽しさを広める活動をしている。東京芸術大学音楽学部在学中にソロリサイタルを行い、演奏活動を始める。同学大学院修士課程修了後ハンガリー・ブダペストに留学。ヨーロッパ各地の音楽祭や講習会でソロと室内楽の研鑽を積む。NHK-FM「名曲リサイタル」、ORF(オーストリア放送)の公開録音に出演。2004年から各地で自主企画のリサイタルを開催するほか、弦楽四重奏団メンバーとしての活動を経て、様々な楽器奏者との組み合わせによる「充実した内容の音楽を間近で味わうコンサート」を続けている。2017年パーカッションとのデュオ《羊とヤギ》でCD「O Terra(大地よ)」を発売。身体と演奏の繋がりを探るアンサンブルワークショップ、チェロと鍵盤楽器(オルガン/チェンバロ)のためのデュオレッスンやグループレッスンを開講している。